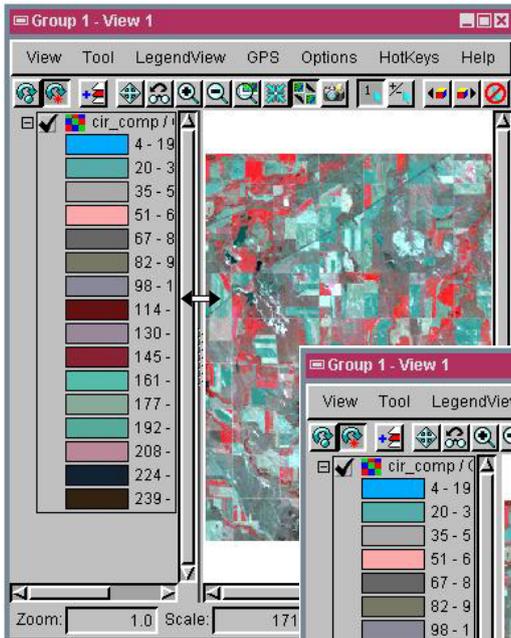


# 凡例表示パネルの幅の調節

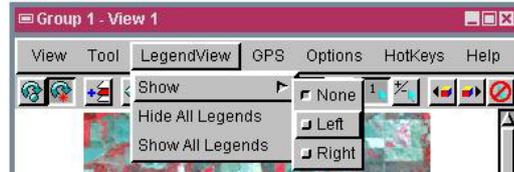
ご存知でしたか?... 表示ウィンドウの凡例表示パネルの幅を調節することができます。

## 凡例表示の幅を調節することで...

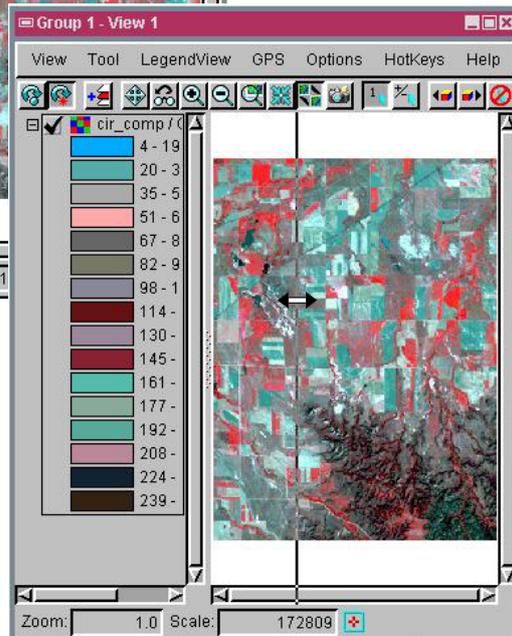
- セパレータをドラッグすることで凡例表示パネルの幅を広くしたり縮めたりできます。
- ドラッグが可能な場所で双方向の矢印が現れます。
- セパレータはどちらの方向にも動かせます。
- 凡例を希望の大ききさで表示できます。



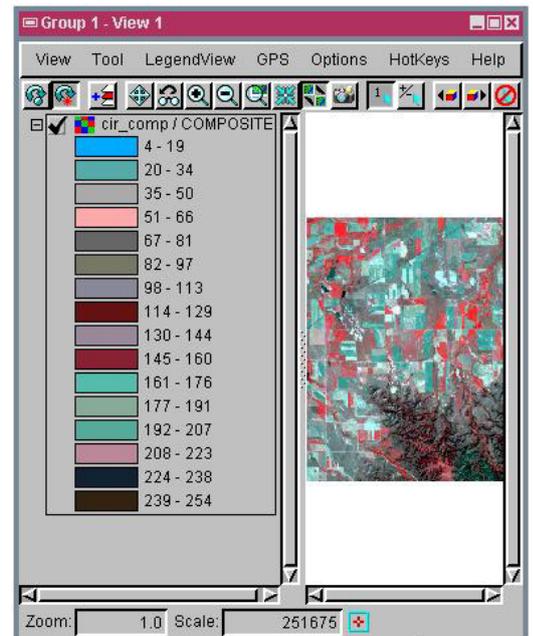
マウスをセパレータの上に置くと、カーソルの形が双方向矢印になります。



この [ 凡例表示 (LegendView) ] > [ 表示 (Show) ] オプションで、凡例表示パネルの表示位置 ( 右、左 ) を移動したりオフにできます。(v2008:74 以降では、[ オプション (Options) ] メニューの [ 凡例を見る (Show Legend) ] トグルでオン / オフを切り替えます。)



希望の位置にセパレータをドラッグして、凡例表示パネルの幅を広げたり縮めたりできます。



セパレータが希望の位置に達すると、〈表示〉ウィンドウ下部の [ スケール (Scale) ] の読みが更新されます。

## 凡例表示の幅を調節する方法

- [ 凡例表示 ] > [ 表示 ] を選んで、さらに [ 右 (Right) ] または [ 左 (Left) ] を選択します。(v2008:74 以降このメニューは変更になりました。[ オプション ] メニューの [ 凡例を見る ] トグルで凡例表示のオン / オフを切り替えます。)
- カーソルをセパレータの上に置いて、双方向矢印にします。
- 左マウスボタンをクリックして押したままにします。
- 希望の方向にセパレータをドラッグします。
- 希望の位置に達したら、マウスを離します。

さらに知りたいことがあれば...



下記のマニュアルの Display の章から「凡例表示 (LegendView)」と題されたページをご覧ください。

オンラインリファレンスマニュアル

